



大久保小だより



令和元年8月27日第6号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子132名女子100名計232名

学校教育目標 **カいっぱい かしく やさしく たくましく**
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

万が一に備える

校長 金子 要一

大久保地区の夏のお祭りと各自治協力会の盆踊りは共に、今のところ予定通りに行われています。そして、どこの会場でも本校児童の姿をたくさん見ることができました。そこでは、どの児童も「地域の子ども」として行事に参加していました。

さあ、夏休みが終わりました。全校児童が、大きな事件、事故に遭うことなく、また、大きな病気にかかったり、ケガを負うこともなく過ごせました。今日から2学期です。気持ちを切り替え、学校的生活習慣に戻しましょう。

2学期は、様々な行事があります。6年生の修学旅行(10月)や各学年の遠足、校外学習、社会科見学など学校外で学習する行事があります。また、日本フィルハーモニー交響楽団の演奏を鑑賞するプライマリーコンサート(9月)や4年生が参加する小中合同音楽会(11月)、全校児童が練習の成果を発表するタンポポコンサート(11月)など音楽に親しむ行事もあります。さらに、持久走大会(11月)や6年生の浦和レッズハートフルクリニック(10月)と校内サッカー大会(12月)など運動に親しむ行事もあります。すべて心や身体を成長させてくれる行事です。楽しいものもありますが、辛く苦しいものもあります。しかし、どれも貴重な体験学習です。積極的に取り組みましょう。

さて、今月中旬、大型の台風10号が広島県呉市に上陸し、中国地方を縦断しました。その結果、一人が死亡、48人が重軽傷を負いました。また、新幹線や飛行機が計画運休するなど、お盆で帰省した人や旅行者などの足にも影響を与えました。さらに、台風の通過にともなってフェーン現象が起り、40度を越える厳しい暑さに見舞われた地域が多く出ました。さいたま市でも強い風や突如の雨、そして、体温ほどの猛暑に襲われました。

これからの時期、台風が日本列島に接近、上陸することが多くなります。そして、近年は台風による被害が大きくなる傾向にあります。大久保地区には山や崖が無いので大雨の際の土砂災害の心配はありません。海も無いので高波にさらわれることもありません。あるとすれば強風による倒木や看板等の落下や倒壊、大雨により河川が氾濫した際の洪水です。

一学期末に「さいたま市洪水ハザードマップ」をお配りしました。大久保地区は一級河川の荒川に近く、洪水に関する情報を知っておくこと、さらに、それに備えることも必要だと思い、市の防災課に提供していただきました。それと同時に、洪水が発生しても「逃げ遅れゼロ」となるよう「さいたま市マイ・タイムライン(荒川版)」もお配りしました。ご家族で話し合いながら記入したり確認するなどご活用ください。何も無いことが一番ですが、万が一に備えておくことも必要です。



金管バンドは、「浦和まつり」のスタートを飾る音楽パレードに参加する予定でしたが、雨のため中止になってしまいました。

そこで、練習の成果を見せてもらおうと、1学期の終業式終了後体育館で演奏してもらいました。

ドラムマーチをはさみながら「オブラディ・オブラダ」「パイレーツ・オブ・カリビアン」「恋」の3曲を披露してくれました。